

- 1 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
① ワカタケル大王 ② 推古天皇 ③ 欽明天皇 ④ 継体天皇
- 2 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
① 倭王珍 ② 倭王興 ③ 倭王武 ④ 倭王讃
- 3 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
① 飛鳥政権 ② ヤマト王権 ③ 平安政権 ④ 奈良政権
- 4 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
① 封土 ② 壁画 ③ 木棺 ④ 副葬品
- 5 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
① 江田船山古墳 ② 石舞台古墳 ③ 稲荷山古墳 ④ 高松塚古墳
- 6 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
① 大仙陵古墳 ② 江田船山古墳 ③ 高松塚古墳 ④ 稲荷山古墳
- 7 ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
① 前方後円墳 ② 円墳 ③ 前方後方墳 ④ 方墳
- 8 5世紀ごろ、渡来人によって大陸から日本へもたらされた、記録を可能にする文字体系を何という？
① 仏教 ② 天文暦学 ③ 儒教 ④ 漢字
- 9 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
① 聖明王 ② 用明天皇 ③ 敏達天皇 ④ 欽明天皇
- 10 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
① 欽明天皇 ② ワカタケル大王 ③ 継体天皇 ④ 推古天皇
- 11 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
① 将軍 ② 太政大臣 ③ 大王 ④ 天皇
- 12 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
① 稲荷山古墳 ② 高松塚古墳 ③ 石舞台古墳 ④ 江田船山古墳
- 13 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？
① 推古天皇 ② 倭の五王 ③ 天智天皇 ④ 聖徳太子
- 14 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
① 奈良政権 ② 平安政権 ③ ヤマト王権 ④ 飛鳥政権
- 15 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
① 論語 ② 千字文 ③ 日本書紀 ④ 古事記
- 16 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
① 木製農具 ② 石製農具 ③ 青銅製農具 ④ 鉄製農具



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>ワカタケル大王</u> は、当時のヤマト王権の最高権力者で、一般に雄略天皇と同一人物であると考えられています。		1 <u>ワカタケル大王</u>	☐
2	中国の歴史書である『宋書』には、倭国の王の名前が記されており、その中の「武」は、国内の遺跡から発見された鉄剣の銘文にある「ワカタケル大王（雄略天皇）」のことだと考えられています。		3 <u>倭王武</u>	☐
3	<u>ヤマト王権</u> は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。		2 <u>ヤマト王権</u>	☐
4	銅鏡、勾玉（まがたま）、鉄製の武器や農具などが代表的な <u>副葬品</u> です。		4 <u>副葬品</u>	☐
5	<u>稲荷山古墳</u> は、埼玉県行田市の埼玉古墳群にある前方後円墳です。		3 <u>稲荷山古墳</u>	☐
6	<u>江田船山古墳</u> からは、金銀象嵌（ぞうがん）が施された鉄刀が出土しました。		2 <u>江田船山古墳</u>	☐
7	<u>前方後円墳</u> は、四角い「前方部」と円形の「後円部」を組み合わせた特徴的な形状で、規模の大きさはそのまま権力の大きさを表していました。		1 <u>前方後円墳</u>	☐
8	<u>漢字</u> は、渡来人によって『論語』などの書物とともに日本へ持ち込まれました。		4 <u>漢字</u>	☐
9	<u>聖明王</u> は、外交的な贈り物として仏教の教えを選びました。		1 <u>聖明王</u>	☐
10	「 <u>ワカタケル大王</u> 」の名は、埼玉県と熊本県の古墳から出土した鉄剣・鉄刀に象嵌で記されています。		2 <u>ワカタケル大王</u>	☐
11	ヤマト王権の長は「 <u>大王</u> （おおきみ）」と呼ばれ、各地の豪族を服属させたり、有力豪族を中央の官職につけたりして国を治めました。		3 <u>大王</u>	☐
12	<u>江田船山古墳</u> は、熊本県に位置する5世紀から6世紀頃の古墳です。		4 <u>江田船山古墳</u>	☐
13	宋書という中国の歴史書に登場する「讃・珍・済・興・武」の5人の王を指します。		2 <u>倭の五王</u>	☐
14	<u>ヤマト王権</u> は、近畿地方を中心に各地の豪族と連合して国内を統治する政治組織です。		3 <u>ヤマト王権</u>	☐
15	『 <u>論語</u> 』は、家族の絆や社会での礼儀、指導者としての誠実さを説いた書物です。		1 <u>論語</u>	☐
16	鉄製の鋤（すき）や鍬（くわ）などの <u>鉄製農具</u> が普及したことで、それまで開墾できなかった硬い土地の耕作が可能になりました。		4 <u>鉄製農具</u>	☐

言えなかった用語ノート